

この手引きは、「全国がん登録千葉県の手引き【基本編】」の続編として、全国がん登録 の届出票作成時から提出に役立てていただけるような内容となっております。

国立がん研究センター発行の「全国がん登録届出マニュアル」(以下「届出マニュアル」と する)だけでは理解することが難しい内容の補足や届出票作成・提出に役立つ情報を掲載 していますので,届出マニュアルと併せてご活用ください。

この手引きの構成は以下のとおりですので,右の図を参考にご使用ください。

目次

i 届出情報の作成1
i-1. 電子届出票 作成例1
パターン1:自施設診断なし・自施設治療なし2
パターン2:自施設診断なし・自施設治療あり3
パターン3:自施設診断あり・自施設治療なし4
パターン4:自施設診断あり・自施設治療あり5
パターン5:白血病・多発性骨髄腫(C42.0, C42.1)等の場合
i -2. 届出項目の注意事項
i −3. 臓器の側性コード9
i -4. 病理診断と進展度に関する詳細資料11
ii 届出情報の確認13
ii-1.電子届出票チェックシート(電子届出票へ直接入力する施設向け)14
ii-2. 届出形式の CSV ファイル作成方法(CSV ファイルで提出する施設向け)15
iii オンラインシステムでの届出19
iii-1.オンラインシステムの概要19
iii-2. 届出エラー一覧20
iv 千葉県がん登録室からの問い合わせ25
iv-1.問い合わせ方法25
iv-2. 届出情報のチェック項目一覧25

全国がん登録の届出の流れ ~この手引きを活用するタイミング~



※ 電子届出ファイルは、ダウンロードしてから60日の有効期限が設定されており、有効期限を過ぎると一切、編集ができなくなり ます。有効期限を過ぎても提出することは可能ですが、提出後の審査によるデータ修正なども想定されますので余裕をもって提 出されることをお勧めいたします。

なお,有効期限が過ぎてから修正が必要な場合は、ダウンロードからの作業となりますので、ご注意ください。

届出情報の作成

i-1. 電子届出票 作成例

□ 概要

届出情報は,届出項目[①診断施設]と[②治療施設]の組み合わせによって,概ね5つの パターンに分類することができます。 この資料は,そのパターン別に症例を例示した,届出票作成時の参考資料です。

ロ 使い方

以下の5つのパターンを届出票作成の参考にしてください。

パターン1:自施設診断なし・自施設治療なしの場合

〔具体例〕

・精神科単科の施設や緩和ケア病棟で経過観察しか行わない。

・初回治療が他施設で終了し、自施設でフォローアップしている。

・他施設で経過観察を開始し,経過観察の継続で自施設に来院した。

パターン 2: 自施設診断なし・自施設治療ありの場合

〔具体例〕

・他施設で診断を行い,自施設に治療を目的に来院した。

・他施設で診断を行い、治療は選択せず経過観察を自施設で開始した。

パターン3:自施設診断あり・自施設治療なしの場合

〔具体例〕

・自施設で診断を行い,その後のことは他施設に依頼した。

・自施設で診断を行い、初回治療を行う予定だったが、患者が来院しなくなった。

パターン 4: 自施設診断あり・自施設治療ありの場合

〔具体例〕

・自施設で診断から治療まですべて行った。

・自施設で診断し、治療は選択せず経過観察を開始した。

パターン5:白血病・多発性骨髄腫(C42.0, C42.1)等の場合

〔具体例〕

・白血病や多発性骨髄腫など血液や骨髄のがんの診療をした。

パターン1:自施設診断なし・自施設治療なし

〔具体例〕

・精神科単科の施設や緩和ケア病棟で経過観察しか行わない。

・初回治療が他施設で終了し、自施設でフォローアップしている。

・他施設で経過観察を開始し、経過観察の継続で自施設に来院した。

〔経過例〕

他施設で大腸がんの診断,治療を行い,経過良好にて退院した。 がんと診断される以前から,自施設にて高血圧の治療を行っており,その後の経過観察は自 施設を希望された。

2019年5月11日 自施設初診。経過観察開始。

…パターン1で必ず選択する項目。

・・・症例に応じて診療録の内容から正しい情報を選択する項目。

⑧側性		1.右 2.左 3.両側 🖌 7.側性なし 9.不明								
瘍 の の 原発部位 大会	分類	<mark>盲腸・結腸、直腸、肛門</mark>								
種	細分類	その他の結腸 C18.9								
類 ⑩病理診断 組	新 組織型・性状 悪性腫瘍 8000/3									
⑪診断施設		Ⅰ 1. 自施設診断								
		1. 自施設で初回治療をせず、他施設に紹介またはその後の経過不明								
		□ 2.自施設で初回治療を開始								
12治療施設		3.他施設で初回治療を開始後に、自施設に受診して初回								
診断										
情		□ 8.その他 した日か診断日となる。								
報 ③診断根拠		□ 1. 原発巣の組織診 □ 2. 転移巣の組織診 □ 3. 細い								
		- 4. 部位特異的腫瘍マーカー - 5. 臨床検査 - 6. 臨床診断 ✓ 9. 不明								
14診断日		✓ 0. 西暦 4. 平 5. 令 2019 年 5 月 11 日								
⑤発見経緯		□ 1.がん検診・健康診断・人間ドックでの発見例 □ 3. 他疾患の								
0,0001214		□ 4. 剖検発見 □ 8. その他 □ 9. 不明 □ ①診断施設 2], ②治療施設 4]								
、 16進展度・治療	前	□ 400. 上皮内 □ 410. 限局 □ 420. 領域リンパ節転 の場合,他施設の診断情報を正確								
進 行		□ 440.遠隔転移 □ 777.該当せず □ 499.不明 に把握するのは困難なことがある								
度 ①進展度・術後	病理学的	□ 400. 上皮内 □ 410.限局 □ 420.領域リー ため [499.不明]で構いません。								
		▲ 440. 遠隔転移 / 660. 手術なし・術前治療後 777. 該当								
18外科的		□ 1. 自施設で施行 📝 2. 自施設で施行なし 🔄 9. 施行の有無不明								
血 ⑨鏡視下		□ 1. 自施設で施行 2. 自施設で施行なし 9. 施行の有無不明								
治 ⑳内視鏡的	内	📃 1. 自施設で施行 📝 2. 自施設で施行なし 🔄 9. 施行の有無不明								
初療 ②観血的 ジ	台療の範囲	 □ 1.腫瘍遺残なし □ 4.腫瘍遺残あり ✓ 6.観血的治療なし □ 9.不明 								
治 2 2 放射線	療法	□ 1. 自施設で施行 🖌 2. 自施設で施行なし 🗌 9. 施行の有無不明								
の ③化学療法	去 去	□ 1.自施設で施行 2.自施設で施行なし								
治國内分泌	療法	□ 1.自施設で施行 2.自施設で施行なし □ 目 施設 に 沿祭を行つ しいない 場合								
療 ③その他注	台療	□ 1.自施設で施行 2.自施設で施行なし □ 9 (は、 型進展長・ 10 夜/小理子的~20 ての)								

パターン2:自施設診断なし・自施設治療あり

〔具体例〕

・他施設で診断を行い,自施設に治療を目的に来院した。

.....

・他施設で診断を行い,治療は選択せず経過観察を自施設で開始した。

〔経過例〕

2019年3月11日 自施設初診。他施設から胃体部癌の治療目的で紹介

2019年3月17日 胃切除術施行

手術時病理:管状腺癌, sm(粘膜下層にまで浸潤), リンパ節転移 8/32(32 個のリンパ節を摘出し, うち 8 個にがんの転 移を確認), 断端陰性(切除した胃の断端にがんが確認 されなかった。)

2019年3月27日 経過良好で退院

─ …パターン2で必ず選択する項目。

...症例に応じて診療録の内容から正しい情報を選択する項目。

瞃	⑧側性		📃 1.右 🔄 2.左 🔄 3.両側 📝 7.側性なし 📃 9.不明
瘍の		大分類	胃、小腸▼
種	③原元部1	詳細分類	胃体部 C16.2
類	⑩病理診路	新 組織型・性状	管状腺癌 8211/3
	①診断施調	受	□ 1. 自施設診断 🔽 2. 他施設診断
			□ 1. 自施設で初回治療をせず、他施設に紹介またはそ~ 他施設で診断され、自施設に
			✓ 2. 自施設で初回治療を開始 来院している。
	12治療施言	交	3.他施設で初回治療を開始後に、自施設に受診して初回治療
診断			4. 他施設で初回治療を終了後に、自施設に受診
情			8.その他
報	③診断根排	U.	 ✓ 1. 原発巣の組織診 □ 2. 転移巣の組織診 □ 3. 細胞診
			4.部位特異的腫瘍マーカー 5.臨床検査 6.臨床診断 9.不明
	14診断日		✔ 0. 西暦 4. 平 5. 令 2019 年 3 月 11 ₽
	雨器員経緯	ŧ	□ 1.がん検診・健康診断・人間ドックでの発見例 □ 3.他疾 ①診断施設 [2]を選択した場
	() 76764EA	*	□ 4. 剖検発見 □ 8. その他
	16進展度	・治療前	□ 400. 上皮内 □ 410.限局 □ 420.領域リンパ節転 受診した日が診断日となる。
進行	00000	100100	□ 440.遠隔転移 □ 777.該当せず 🔽 499.不明
度	①進展度	・術後病理学的	□ 400. 上皮内 □ 410. 限局 □ 420. 領域リンパ節転移 □ 430. 隣接臓器浸潤
			□ 440. 遠隔転移 □ 660. 手術なし・術前治療後 □
	観	科的	☑ 1. 自施設で施行 □ 2. 自施設 C/2017 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20
	血⑨鎖	視下	□ 1.自施設で施行 🔽 2.自施設で施行なし 🛛 9 治療のみ [1]を選択する。
	治 20内	視鏡的	□ 1. 自施設で施行 2. 自施設で施行なし 9. №1 №1 №1 №1 №1 9. №1 №1 №1 №1 №1 №1 №1 №1 №1 №1 №1 №1
初回	療②観	✔ 1. 腫瘍遺残なし 🔄 4. 腫瘍遺残あり 🛑 6. 観血的治療なし 📄 9. 不明	
治療	~ 22放	射線療法	□ 1. 自施設で施行 🖌 2. 自施設で施行なし 🗌 9. 施行の有無不明
	の創化	学療法	□ 1. 自施設で施行 ✓ 2. 自施設で施行なし 9. 施行の有無不明
	治國内	分泌療法	 □ 1. 自施設で施行 2. 自施設で施行なし 9. 施行の有無不明
	意 25そ	の他治療	- 1. 自施設で施行 🖌 2. 自施設で施行なし - 9. 施行の有無不明

パターン3:自施設診断あり・自施設治療なし

〔具体例〕

・自施設で診断を行い,その後のことは他施設に依頼した。

・自施設で診断を行い,初回治療を行う予定だったが,患者が来院しなくなった。

〔経過例〕

2019年2月13日 下血,肛門部痛があり自施設を受診

2019 年 2 月 17 日 自施設で生検(組織診)と CT を行い直腸癌(腺癌)と診断 自施設では治療をせず他施設へ紹介

....パターン3で必ず選択する項目。

・・・症例に応じて診療録の内容から正しい情報を選択する項目。

⑧側性		📃 1.右 🔄 2.左 🔄 3.両側 📝 7.側性なし 📃 9.不明									
////////////////////////////////////	大分類										
の 国家 第二世	詳細分類										
類 ⑩病理診断	組織型・性状	· 8140/3									
①診断施設	①診断施設 2.他施設診断 2.他施設診断										
		✔ 1. 自施設で初回治療をせず、他施設に紹介またはその後の経過不明									
		2. 自施設で初回治療を開									
12治療施設		□ 3.他施設で初回治療を聞 自施設で診断したときは,検査結果が判り	した日では								
診		□ 4. 他施設で初回治療を終 なく,検査施行日を診断日とする。									
町 情		□ 8. その他 複数の検査が行われたときは、ページ下音	の「⑭診断								
報 ③診断根拠		☑ 1. 原発果の組織診 日の考え方(「1.自施設診断」の場合)」を	参照。								
O D HI MAR		□ 4. 部位特異的腫瘍マーカ									
⑭診断日		✓ 0. 西暦 4. 平 5. 令 2019 年 2 月 17 日									
雨器目経緯		📙 1. がん検診・健康診断・人間ドックでの発見例 📙 3. 他疾患の経過観察中の偶然発見									
······································	□ 4. 剖検発見 2. その他 9. 不明										
	治療前	400.上皮内 410.限局 420.領域リンパ節転移 430.隣接臓器浸潤									
進 行	101/07/03	📃 440. 遠隔転移 📃 777. 該当せず 📝 499. 不明									
度 ①進展度・	術後病理学的	□ 400. 上皮内 □ 410. 限局 □ 420 年時1 → 100 時間	196.00.210.200								
		□ 440.遠隔転移 🔽 660.手術なし・術前治療後 自施設で治療を行ってい	いない場合は								
18外利	¥的	□ 1. 自施設で施行 🔽 2. 自施設で施行なし 🛛 ① 進展度・術後病理学的]~25その他								
血 ①鏡初	見下	□ 1. 自施設で施行 🔽 2. 自施設で施行なし 治療はすべてこのパター	シになる。								
治 ⑳内衫	見鏡的	□ 1. 自施設で施行 🔽 2. 自施設で施行なし 🛛 9. 旭行の有無不明									
初療 ②観血	ロ的治療の範囲	■ 1. 腫瘍遺残なし 🔄 4. 腫瘍遺残あり 🔽 6. 観血的治療なし 🔄 9. 不明									
治療 そ 22放身	村線療法	- 1. 自施設で施行 📝 2. 自施設で施行なし 🛛 9. 施行の有無不明									
の図化学	学療法	📙 1. 自施設で施行 🖌 2. 自施設で施行なし 📄 9. 施行の有無不明									
治 徑内分	分泌療法	📙 1. 自施設で施行 🖌 2. 自施設で施行なし 📄 9. 施行の有無不明									
療 (3)その	D他治療	📙 1. 自施設で施行 🖌 2. 自施設で施行なし 🛛 9. 施行の有無不明									

③診断根拠の考え方

複数の検査が行われた場合は,最も確かな検査を診断根拠とします。 最も確かな検査とは,以下の順になります(左から最も確かな順です)。 1.原発巣の組織診 2.転移巣の組織診 3.細胞診 4.部位特異的腫瘍マーカー 5.臨床検査 6.臨床診断

⑭診断日の考え方(「1. 自施設診断」の場合)

③診断根拠となった検査の施行日を診断日とします。

最も確かな検査の項目の中で複数回行った場合は、より早い日に行った検査施行日を診断日とします。

パターン4:自施設診断あり・自施設治療あり

〔具体例〕

・自施設で診断から治療まですべて行った。 ・自施設で診断し,治療は選択せず経過観察を開始した。

(Å	圣過	例〕									
	20	19年3月19	3 市の乳がん検診で右乳房に腫瘍を指摘され自施設初診。								
			MRI,超音波検査と生検(組織診)を施行。								
	20	19年3月21	生検結果にて,右C領域の腫瘍と右腋窩リンパ節に転移ありと判明。								
	0.0		手術と化学療法を行う予定となる。								
	20	19年3月26	日 手術目的で人院。								
	20.	19年3月30	日 石孔房切陈術を施行。 								
			(20個のリンパ節を摘出し、うち10個にがんの転移を確								
			認),断端陰性(切除した乳房の断端にがんが確認されな								
			かった。)」								
	20	19年4月10	日化学療法を開始。								
	20	19年4月28	日経過良好で退院。								
		°н х, л - х.	が翌れた2万日 (9)原発部位および()病理診断を選択								
)	マーシュ ご必	り 選択りる項日。 する際 当てはまる選択時がない場合								
	…近	E例に応じて診り	寮録の内容から正しい情報を選択する項目。								
	⑧側1	性									
腫瘍		大分類									
の毎	⑨原3	発部位 詳細分類									
類	()))(市)	理診断 組織型・性壮									
	()))))										
	U apr	刘旭武	▼ 1.1 店成設町 2.1 に R 成 砂町 □ 1.1 白放設で初回 当時をせず 他が								
			□1.1 電源で初回治療を開始 生検(組織診)などを行って診断したときは、検査結果								
	⑩治	療施設	3.他施設で初回治療を開始後に、が判明した日ではなく、検査施行日となる。								
診			□ 4.他施設で初回治療を終了後に、 複数の検査が行われたときは,4ページ下部の「⑭診								
断情			□ ^{8. その他} 断日の考え方(「1.自施設診断」の場合)」を参照。								
報	13診	新根拠	☑ 1. 原発巣の組織診								
			□ 4.部位特異的腫瘍マーカー □ 5.臨床検査 □ 6.臨床診断 □ 9. 7								
	14診	新日									
	15発!	見経緯	✓ 1. がん検診・健康診断・人間ドックでの発見例 3. 他疾患の経過観察中の偶然発見								
			4. 司候発光 0. その他 9. 不明								
進	⑩進	展度・治療前	□ 440. 遠隔転移 □ 777. 該当せず □ 499. 不明								
行度	0.4		□ 400. 上皮内 □ 410. 限局								
	创進	展度・術後病理字的 	🔜 440. 遠隔転移 🔜 660. 手術なし・術前治療後 🔛 777. 該当せず 🔛 499. 不明								
	観	18外科的	🔽 1. 自施設で施行 📃 2. 自施設で施行なし 🔤 9. 施行の有無不明								
	血的	⑩鏡視下	 □ 1. 自施設で施行 ☑ 2. 自施設で施行なし ☑ 9. 施行の有無不明 								
	治	@内視鏡的	Ⅰ. 自施設で施行 2. 自施設で施行なし 9. 施行の有無不明								
初回	濴	②観血的治療の範囲	🔽 1. 腫瘍遺残なし 📃 4. 腫瘍遺残あり 📄 6. 観血的治療なし 📄 9. 不明								
治療	7	迎放射線療法	□ 1. 自施設で施行								
	の曲	⑧化学療法	☑ 1. 自施設で施行 □ 2. 自施設で施行なし ◎ ⑩病理診断で詳細な病理結果が選べない								
	心治	@内分泌療法	□1.自施設で施行 2.自施設で施行なし 場合は、備考欄に入力する。								
	療	過その他治療	□ 1. 自施設で施行 🔽 2. 自施設で施行なし								
逾死	亡日		0. 西暦 4. 平 5. 令 年 月 月								
			病理結果:Invasive ductal carcinoma,solid-tubular carcinoma								
備考											
			(全半角128文字)								

パターン5:白血病・多発性骨髄腫(C42.0, C42.1)等の場合

〔具体例〕

・白血病や多発性骨髄腫など血液や骨髄のがんの診療をした。

〔経過例〕

2019年5月10日 自施設初診

他施設にて慢性骨髄性白血病の治療が施行され, 寛解後の経過観察目 的に紹介された。自施設で定期的に尿検査, 血液検査等を実施し, 経過 を診る方針とした。

...パターン5で必ず選択する項目。

▋…症例に応じて診療録の内容から正しい情報を選択する項目。

瞃	⑧側性		1.右	2.2	左 🗌 3	3.両側	🖌 7.側	性なし	9. 不明				
瘍の	⑨原発部位 大分類 詳細分類 1		白血病、	骨髄、血	□液						[•	1
る種			白血病、骨髄(マクログロブリン血症を除く)						• C42.1				
類	⑩病理診断	組織型・性状	慢性骨骸	慢性骨髄性白血病									
	①診断施設 □ 1.自施設診断								拾けい	+ 7 +			
			🗌 1. 自方	施設で初回	治療をせす	「、他施	設に紹介	またはそ	古皿が	内守の	不怕皿で 「2 細的	1921年に	9つ作用
			2. 自方	施設で初回	治療を開始	4			旦のか	白木は、	* 3.4円加加 診療師1 た	掘るけ	E1 (67
	12治療施設		📃 3.他族	施設で初回	治療を開始	後に、	自施設に	受診り	1月11년1 二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二	奥里で の組織	診断した	吻口は、 ロオス	1.08
診			✓ 4.他放	施設で初回	治療を終了	後に、	自体		光来	の市田和政	診」と悪1	(900	
断情			- 8. 7 0	の他									
報	③診断根拠		🖌 1. 原爭	発巣の組織	診		2. 転移巣	の組織診	✔ 3.紙	胞診			
	OWNING		4.部位	立特異的腫	瘍マーカー	-	5.臨床検	査	6. 鬣	床診断	📃 9. 不明	1	
	14診断日		🖌 0.西曆	🗌 4	平 📃 5.4	令 20	<mark>)19</mark> 年	5月	10 E	3			
	雨柴月奴結		<mark> </mark> 1.がA	ん検診・健	康診断・人	【間ドッ	クでの発	見例 📃	3.他疾患の)経過観察	中の偶然発見	ŗ]
	[⊕] 76 75 #±##		🧧 4. 剖核	免発 見	8.	その他		✓	9.不明				
	⑥准屈度。	治療前	400	上皮内	📃 410. 限	局	42	0.領域リ	ンパ節転	血液	や骨髄の	がんの場	合は必ず
進行		107000	📙 440. j	遠隔転移	🖌 777.該	当せず	49	2.7.2		「777	.該当せて	ず」を選	択する。
度	①准展度・	術後病理学的	400	上皮内	410. 限	局		420. 兌	貢域リンハ	即平石作习	· · · · · · · · · · · · · · · · ·	安城帝汉相	
	0~~~~		📙 440. ì	遠隔転移	660.手	術なし	・術前治療	後 ✓	777.該当	せず	499. 不同	月	
	18外科	的	📃 1. 自方	施設で施行	i 🖌 2. 自)	施設で放	崎なし	9	.施行の有無	無不明			
	血 19鏡視	ا ت	📃 1. 自方	を設で施行	i 🖌 2. 自)	施設で放	約なし	9	.施行の有無	無不明			
	約 迎内視	鏡的	🗌 1. 自方	施設で施行	7 🖌 2. 自)	施設で放	範行なし	9	.施行の有無	無不明			
初回	初 療 ③観血的治療の範囲 □ 1.腫瘍遺残なし □ 4.腫瘍遺残あり ✓ 6.観血的治療なし □ 9.不明						1						
治療	~ 迎放射	排線療法	🗌 1. 自方	施設で施行	7 2. 自対	施設で放	師行なし	9	.施行、有	無不明			
14	の避化学	塘法	🗌 1. 自方	施設で施行	i 🖌 2. 自)	施設で放	約なし	9	黄行の				1
	治 御内分	泌療法	🗌 1. 自友	施設で施行	7 🖌 2. 自	施設で旅	約なし	9	血液	や骨髄	のがんは	手術が	
	療じその)他治療	🗌 1. 自方	施設で施行	i 🖌 2. 自)	施設で放	術なし	9	行われ	れること	はほとん	どない。	

i-2. 届出項目の注意事項

□ 概要

届出マニュアルの最新版に記載されていない届出項目の補足資料です。

ロ 使い方

届出項目ごとの注意事項について,届出マニュアルと併せてご確認ください。

届出項目の注意事項

届出項目	届出 マニュア ル	注意事項
⑧ ^{養くせい}	P31	→9ページの i -3.「臓器の側性コード」も参照してください。
⑨原発部位	P32~ P33	・原発(元のがん)の部位をできるだけ詳しく届け出てください。 ・当てはまるものが選択肢にない場合は,大まかな部位を選択のう え,備考欄へ詳細を入力してください。
⑩病理診断	P34 ~ P36	 ・電子届出票に直接入力またはがん登録ソフトに入力する際,当てはまるものが選択肢にない場合は,最も近いと思われるものを選び,正確な病理診断名を備考欄に入力してください。 〈補足〉 ・届出マニュアル 36 ページの表の<u>顕微鏡的(病理学的)診断</u>とは, ③診断根拠の「1.原発巣の組織診」,「2.転移巣の組織診」,「3.細胞診」のことをいいます。
⑫治療施設	P38	 ・「3.他施設で初回治療を開始後に、自施設に受診して初回治療を継続」には、経過観察の継続は含みません。 ・「8.その他」は死体解剖で初めて診断された場合に選択するため、 それ以外では使用しないでください。
③診断根拠	P39	 ・「5.臨床検査」とは、血液検査、画像検査、内視鏡検査、手術の肉 眼所見等のことを言います。 ・「6.臨床診断」は「1.原発巣の組織診」~「5.臨床検査」の検査を行 わずに医師が診断した場合に選択してください。
111111111111111111111111111111111111111111111111111111111111111111111111111111111111111111111111111111111111111111111111111111111111111111111111111111111111111111111111111111111111111111111111111111111111	P44 ~ P46	・自施設での実施状況から判断するため,「9.施行の有無不明」は 選択しないでください。
 ②放射線療法(の有無) ③化学療法(〃) ④内分泌療法(〃) ⑤その他治療(〃) 	P48 ~ P51	・自施設での実施状況から判断するため,「9.施行の有無不明」は 選択しないでください。

i-3. 臓器の側性コード

□ 概要

届出項目[⑧側性]についての参考資料です。届出マニュアル 31 ページに対応して います。

- ロ 使い方
 - (ア)原発部位の選択

[⑨原発部位]の大分類と詳細分類から,原発(元のがん)の部位を選択して ください。

(イ)原発部位コードの確認

詳細分類の枠外に自動で付与された局在コード(<u>C から始まる 4 桁</u>)を次ページの _{そくせい} 「臓器の側性コード」に照らし合わせ,側性の有無を確認してください。

(ウ)側性の選択

[⑧側性]のコードを選択してください。

1) 側性のある臓器一覧にない局在コードの場合は,カルテに左右の記載がある場合 でも,側性コードは 7. 側性なしを選択してください。

腫	⑧側性		🗌 1.右	2.左	📃 3.両側	📃 7.側性なし	📙 9.不明		
偏の	@ 盾 発 部 位	大分類	肺・気管					•	
種	③标光印位	詳細分類	上葉, 肺					•	C34.1
頖	⑩病理診断	組織型・性状							

大分類と詳細分類を選択す ると自動で表示されます。

例)電子届出票 側性なし

腫	⑧側性		🗌 1.右 🔛 2.左 🔛 3.両側 🔛 7.側性なし 🔛 9.不明	
「瘍の	⑥百 莽或位	大分類	盲腸・結腸、直腸、肛門	
種		詳細分類	S状結腸	18.7
頖	⑩病理診断	組織型・性状		

臓器の側性コード

1) 側性のある臓器一覧

ICD-O-3 局在コード	局在の和名	ICD-O-3 局在コード	局在の和名
C07.9	耳下腺	C44.3	その他の部位不明の顔面の皮膚
C08.0	顎下腺	C44.5	体幹の皮膚
C08.1	舌下腺	C44.6	上肢及び肩の皮膚
C09.0	扁桃窩	C44.7	下肢及び股関節部の皮膚
C09.1	扁桃口蓋弓	C47.1	上肢及び肩の末梢神経及び自律神経系
C09.8	扁桃の境界部病巣	C47.2	下肢及び股関節部の末梢神経及び自律 神経系
C09.9	扁桃, NOS	C49.1	上肢及び肩の結合組織、皮下組織及び
C30.0	鼻腔(鼻, NOS C76.0 を除く)		その他の軟部組織
C30.1	中耳	C49.2	皮下組織及びその他の軟部組織
C31.0	上顎洞	C50.0-	
C31.2	前頭洞	C50.9	(乳房の皮膚 (44.5 を除く)
C34.0	主気管支	C56.9	
C34.1-	肺	C57.0	卵管
C38/		C62.9	
C10.4		C63.0	精巣上体
C40.0	上版の長有, 肩中有及びての展即	C63.1	精索
C40.1	上肢の短骨及びその関節	C64.9	腎. NOS
C40.2	下肢の長骨及びその関節	C65.0	[13] 13] 13] 13] 13] 13] 13] 13] 13] 13]
C40.3	下肢の短骨	C03.9	
C41.3	肋骨,胸骨,鎖骨及びその関節	C66.9	
C41.4	骨盤骨, 仙骨, 尾骨及びその関節	C69.0- C69.9	眼及び付属器
C44.1	眼瞼の皮膚	C74.0-	副腎
C44.2	耳および外耳道の皮膚	C75.4	頸動脈小体

2) 側性のある場合の側性コード

コード	側性の詳細
1	右側
2	左側
3	両側 次の場合に限る : 両側卵巣に発生した同じ組織形態の卵巣腫瘍 両側腎臓に発生した <mark>腎芽腫(ウィルムス腫瘍)</mark> 両側網膜に発生した <mark>網膜芽細胞腫</mark>
9	不明(側性のある臓器で左右が不明な場合,原発が正中に位置する場合)

3) 側性のない場合の側性コード

コード	側性の詳細					
7	1)側性のある臓器一覧に該当しない場合(<mark>原発部位不明(C80.9)の場合も適用)</mark>					

i-4. 病理診断と進展度に関する詳細資料

□ 概要

届出項目 [⑩病理診断], [⑩進展度・治療前], [⑰進展度・術後病理学的]について, カルテ等に記載された情報から,病理診断や進展度を選択する際に参考となる資料 です。

ロ 使い方

届出マニュアルの⑩病理診断の説明(34~36 ページ), ⑯・⑰進展度の説明(21~23 ページ, 42~43 ページ)と併せてご確認ください。

病理診断と進展度に関する詳細資料

1)病理診断

以下の資料を参考に,診療録に記載されている病理診断を選択してください。

- ・ 全国がん登録届出マニュアル付録[2]
- ・ 国際疾病分類腫瘍学第 3.2 版(国立がん研究センター提供)
- ・ 部位別テキスト(国立がん研究センター提供)

2) 進展度

以下の資料を参考に,診療録に記載されている情報を読み取り,進展度を選択してくだ さい。

- ・ 全国がん登録届出マニュアル(21~23 ページ, 42~43 ページ)
- ・ 部位別テキスト(国立がん研究センター提供)
- ・ 進展度, UICC TNM 分類対応表(72 部位, UICC 第8版準拠)(国立がん研究センター提供)
- <進展度, UICC TNM 分類対応表(72 部位, UICC 第8版準拠)の表の見方>
 - 例: 自施設で施行した CT 検査にて肺癌(T3N3M0, StageⅢC)の診断。
 手術の適応はなく, 自施設にて化学療法を施行。

下表にあてはめると,肺癌のT3 は "隣接臓器浸潤"に該当。 N3 は "遠隔転移" に該当。 □]

	(33) 主気管支・気管	支・肺
	進展度	TNM 分類
	上皮内	Tis
	限局	T1mi (充実成分径≦0.5cm, 病変全体径≦3cm)
		Tla(充実成分径≦1cm)
		T1b (1cm<充実成分径≦2cm)
よ		T1c (2cm<充実成分径≦3cm)
り		T2a(3cm<充実成分径≦4cm/主気管支/臓側胸膜浸潤/肺門部までの無気肺)
進 📗		T2b(4cm<充実成分径≦5cm/主気管支/臓側胸膜浸潤/肺門部までの無気肺)
行	領域リンパ節転移	N1-N2
	隣接臓器浸潤	T3 (5cm<充実成分径≦7cm/壁側胸膜/胸壁/横隔神経/心膜に浸潤/同肺葉の副腫瘍結
		第一章 節)
		T4(7cm<充実成分径/横隔膜/縦隔/心臓/大血管/気管/反回神経/食道/椎体/気管分岐
4		部に浸潤/同側別肺葉の副腫瘍結節)
	遠隔転移	N3
V		M1a-M1c

⇒複数の区分に該当する進展度の情報がある場合,より進んでいる方を選んでくだい。 この例では,[**⑥進展度・治療前]**は「**440.遠隔転移」**を選択,

[①進展度・術後病理学的]は手術の適応はなく,化学療法を施行したた

め、「660.手術なし又は術前治療後」を選択し

ます。

3) 資料入手先

別紙「全国がん登録リンク集」の以下の項目を参照

- ◇ がん情報サービス(院内がん登録に関するマニュアル類) 「進展度,UICC TNM 分類対応表(72 部位,UICC 第8版準拠)」 「部位別テキスト」5 部位(胃・大腸・肝・肺・乳腺)
- ◇ 院内がん登録支援 (学ぶ・調べる)
 「4.国際疾病分類腫瘍学第3.2版(ICD-0-3.2)院内がん登録実務用」
 「7.部位別テキスト(主要5部位以外)」

ii 届出情報の確認

ii-1. 電子届出票チェックシート(電子届出票へ直接入力する施設向け)

□ 概要

電子届出票に直接入力する施設へ向けた,入力の不備や届出内容に矛盾がないか簡単に 確認するための資料です。

ロ 使い方

電子届出票へ入力した症例について,入力の不備や内容の矛盾がないかの確認にご活用 ください。

₹±י √	クす] 【	ると入 全国	^{カできる}		^{なりま}	^{ます} 冒出	票 ①)						~ 1	allowed and Facility		
①病	院等0	D名称			千葉	県千	・葉県が/	んセンタ-	_	- □ ②診療録番号~⑦診断時住所まで カルテの情報と相違けたいですか?			>				
2診	療録番	号),),		IFFRC	.仰,)王(с. С. К. С.	C 9 //* :	
③カ	ナ氏名	3			シ				(全角カナ	-10文字)	メイ				(全角	角カナ10文字)	
④氏	名				氏				(全角105	て字)	名				(全角	角10文字)	
⑤性	別				1 .	男性	2.女性										
6生	年月日	3	1		<mark> </mark> 0. j	西暦	_ 1.明 [2.大	3.昭	4 . भ	-	5. 令		年	月	E	
⑦診	断時信	訴	都道府県	選択			•	·							(全	全半角40文字)	
-			市区町村	以下													
腫	⑧側	性	1		1.:	右	2.左	3.両	i側	7.側性な	tl 🗌	9.不明	月				_
<u>瘍</u> の	9原	発部位	大分類													-	_
種類			詳細分類							=						-	
~~~	10病	理診断	組織型・	性状							他加	を設て	ご開始	された	経過	観察の総	続
	11診	断施設			1.	自施設記	診断 📃	2. 他施設	診断		の場	易合,	初回》	台療が	終了し	したとして	C扱
					1.	自施設で 白焼訊つ	で初回治療	腰をせず、( た明地	他施設に	2	うた	め,(	辺治療	施設	は「4」	を選択し	ょし
	⑩治	春施設			2.	日.他設( 他施設7	で初回治療	まで開始 いた	に、白梅	K.	たカ	? (					
診	0/14	AND DEC			4.1	」 5.118/18歳で初回治療を終了後に、自施設に受診											
断					8.	その他											
報	(13)診	断根机			_ 1./	□ 1. 原発巣の組織診 □ 2. 転移巣の組織診 □ 3. 細胞診											
					4. 部位特異的腫瘍マーカー 5. 臨床検査 6. 臨床診断 9. 不明					-							
	14診	断日			0.1	西暦	4.平	5. 令		年	月		H			-	-
	⑮発	見経緯			1.:	かん検討 刘玲登員	彡・健康診 ∃	◎断・人間	ドックでの	の発見物	3 🔄 ا a 🗖	3.他疾病 9.不明	まの経過	観祭中の	偶然発見	2	
					40	0. 上皮	ъ 内 □ ·	0. 70 410. 限局		420. 兌	「域リン	ンパ節車	5移 🗌	430.隣接	職器浸潤		-
進	16進	展度・	治療前		44	0. 遠隔朝	転移 📃	777.該当も	さず 🗌	499.7	下明					-	
度	(17)准	屈度・2	術後病理学	265	40	0. 上皮p	内 🗌	410.限局			420.領	東域リン	パ節転和	3	430.隣	接臓器浸潤	1
					44	0.遠隔朝	転移 📃 🤇	660.手術な	らし・術育	前治療後		777.該	核当せず		499. 不同	明	
	観	18外科	判的		1.	自施設で	で施行	2. 自施設	で施行な	:L	9.	施行の	有無不明	1			
	血的	19鏡視	見下		1.	自施設で	で施行	2. 自施設	¥ - □	自施	設で	行った	を初回	治療	を反映	しました	か?
初	治療	20内視	見鏡的		1.	自施設で	で施行	2. 自施設	ž								
回当		2)観血	■的治療の	範囲	1.	腫瘍遺列	ちょし	4. 腫瘍遺	残あり		6.	観血的	治療なし	• _	_9.不明		
療	そ	22放射	村線療法		1.	自施設で	で施行	2. 自施設		経過	観察	や緩	和ケア	を行っ	oた場	合,これ	らの
	の他	③化学	₽療法		1.	目施設で	で施行	2. 自施設	ž	初回	治療	の項	目は,	すべて	[2]を	と選択し	まし
	治療	29内分	<b>计</b> 泌療法		1.	自施設で	で施行	2. 自施設	ž	たか	?						
0-		いその	D他治療		1.	目施設で	で施行	_ 2. 自施設	ເັ⊂ <i>ຫ</i> ຍາງ⁄ອ	. "	<b>&gt;</b> .	עינ ושמ	宙ᄴᄭᄬ	J			
@死	亡日				<b> _  0.</b> i	西暦 🗌	4.平 [	5.令	:	年	月		H				
144-4-																	
備考					9原	発部化	立が選	択でき	ない場	合.	細な	補足	情報	を入力	しまし	たか?	
					病理	診断者	報告書	の詳細	な補足	情報	は入	力し	ました	か?			
					氏名	を異け	本字や		置き換	えた地	合.	元の	字の記	羊細を	入力し	よしたた	12.4
					診断	後に車	伝居や	改姓が	あった	場合.	新し	い情	報は	く力し	ました	か?	
					紹介	元, 紀	介先に	は入力し	ました	か?							

## ii-2. 届出形式の CSV ファイル作成方法(CSV ファイルで提出する施設向け)

#### □ 概要

CSV ファイルで提出する施設へ向けた, CSV ファイルが届出形式(値をダブルクォーテーション("")で囲ったカンマ区切り)に合うかの確認および届出形式の CSV ファイルを作成する方法について記載した資料です。

#### ロ 使い方

独自システム等をご利用の施設で届出形式の CSV ファイルを作成する際にご確認 ください。

### 届出形式の CSV ファイル作成方法

1) 各システム等より届出の CSV ファイルを作成し, 届出に合う形式か確認する。

作成した CSV ファイルのダブルクォーテーションの有無を,メモ帳などのテキストエディタで開いて 確認します。

メモ帳の開き方:CSV ファイル名上で右クリック→[プログラムから開く]→[メモ帳]を選択

○ 形式が合っている場合(値をダブルクォーテーションで囲ったカンマ区切り)

/= サンブル	全国がん	登録_届出	CSV.csv	- メモ帳			
ファイル(F)	編集(E)	書式(0)	表示(V)	ヘルプ(H	)		
"診療録	番号","	カナ氏名	ឪ″,″氏∶	名","性	別″,″	生年月日	″,1
<u>~診療録</u> ~11111、	<u>番号","</u> "ツキシ	カナ氏名 / タロ	5″,″氏 ウ″,″髴	名″,″性 勁地 太	別″,″ 郎″,″	生年月日 1″,″1955	ő;(

- → このまま届出に使用できるので、 電子届出ファイル(PDF)に添付し 届出をします。
- × 形式がエラーとなる場合(カンマ区切り)

/ サンブル	全国がん	登錄_届出	CSV1.cs	v - メモ帳	
ファイル(F)	編集(E)	書式(0)	表示(V)	ヘルプ(H)	
診療録番	;号,カナ	-氏名,日	<b>冠,性</b>	引,生年月	日,診断時
ייוווו, צ	キジ	タロウ,	築地	太郎,1,19	550703,4,
11112,力	ミスギ	ハナコ	コ,上杉	花子,2,	19601212,

→ ダブルクォーテーションを付ける作業 が必要のため、2)の手順へ進みます。

この CSV ファイルをオンラインでの届出に使用すると,エラー詳細が次のように出ます。

ファイルの先頭行から1行目にダブルクォーテーションで括られていないデータが有りました。 データは数字・空白含めてすべてダブルクォーテーション(")で括ってください。

<注意>

Hos-CanR Lite や,院内がん登録の品質管理ツールから出力した CSV ファイルは,届出 形式で出力されますが,届出形式で出力された CSV ファイルでも,Excel で編集して保存 すると,ダブルクォーテーションが消えてしまい届出に使用できなくなります。 届出データの修正をする場合は,元のシステム(Hos-CanR Lite 等)で修正し,再度 CSV ファイルを出力し直すことをお勧めします。もし,CSV ファイルのデータを直接修正する場合 は,メモ帳で開いて修正してください。

2) 出力した CSV ファイルを Excel で開き,全データに「,_ 」を付ける。

ここでは,症例データが入力されているシートを「sheet1」とし,全データに「,_」(半角カンマと 半角アンダーバー)を付ける手順を説明します。

作業を間違ってしまった時のために,事前に CSV ファイルのコピーを取っておくことをおすすめします。

作業前の CSV を Excel で開いた状態

4	А	В	С	D	E
1	診療録番号	カナ氏名	氏名	性別	生年月日
2	11111	ツキジ 夕口	築地 太郎	1	19550703
3	11112	カミスギーバ	上杉 花子	2	19601212

(ア)症例データが入力されているシート(sheet1)を残したまま,新しいシート(sheet2)を作る。

38			38					
39			<b>→</b> 39					
$\rightarrow$	sheet1	$\odot$	4	)	Sheet1	Shee	et2	$\oplus$
元シー	⊦	+をクリックす	ると,新しい	<b>ヽシート</b> フ	が作成される。	,	- 新	しいシート

(イ) sheet2 の A1 セルに「= sheet1!A1&","」を入力。(記号・アルファベット・数字は全て半角)



(ウ)sheet2 の A1 セルをコピーし, sheet1 のデータが入力されているセル範囲と

同じ範囲全てに則	占り付ける。		✓ <例>sheet1の症例データが30件の場合
A	В	С	
1 診療録番号,	カナ氏名 <u>,</u>	氏名,	SheetZのATセルをコピーしSheetZの ·29 別日(AC 別)まで
2 11111,	ッキジ タロウ <u>ル</u>	築地 太郎,	·31 行目(データ行数+ 項目名1行)
3 11112,	カミスギ ハナコ <u>,</u>	上杉 花子,	までの範囲に貼り付ける。

└ 全てのデータの後ろに「,」(半角カンマと半角アンダーバー)が付く。

(エ)(ウ)で作業したシート(sheet2)を CSV 形式で「名前を付けて保存」する。

「名前を付けて保存」の方法:

[ファイル]→[名前を付けて保存]→保存場所(デスクトップなど任意の場所)を指定→ [ファイル名];任意のファイル名を入力→[ファイルの種類];CSV(カンマ区切り)(*.csv)を選ぶ→[保存]

以下のメッセージが出たら「OK」、「はい」をクリックする。

MICrosoft	Excel	즤
<u>^</u>	選択したファイルの種類は複数のシートを含むブックをサポートしていません。  ・ 選択しているシートのみを保存する場合は [OK] をクリックしてください。 ・ すべてのシートをサポートするファイルの種類を選択してください。 OK キャンセル	
Microso	t Excel	
	CSV (カンマ区切り) として保存する場合、ブックの一部の機能が失われる可能性があります。	
	この形式でブックを保存しますか?	
	(はい(Y) いいえ(N) ヘルプ(H)	

- 3) メモ帳で開き, データの「,_」(半角カンマと半角アンダーバー)を全て置換する。 作業を間違ってしまった時のために, 事前に CSV ファイルのコピーを取っておくことをおすす めします。
  - (ア) 2)の(エ)で保存した CSV ファイルをメモ帳で開く。 メモ帳の開き方: CSV ファイル名上で右クリック→[プログラムから開く]→[メモ帳] を選択

FK - vea.8 📕	₩.
ファイル(F) 編集	集(E) 書式(O) 表示(V) ヘルプ(H)
<u>"診療録番号</u> 11111,, "11112,,	, ^, *, *カナ氏名, _ *, *(氏名, _ *, **性別, _ *, **生年月日, _ *, **診断時者 *ソキジ タロウ, _ *, *築地 太郎, _ *, **1, _ *, **19550703, _ *, *4, _ *カミスギ ハナゴ, _ *, **上杉 花子, _ *, *1, _ *, **19601212, _ *, *4
_	- 2)の作業により,各値がダブルクォーテーションで囲ったカンマ区切りとなった これから3)の(イ)以降の作業により,各文字の後ろの「,_」を置換する。

(イ)置換をする。

[編集]→[置換]を選択し,「,_」を「」(文字無し)にすべて置換する。

置換 (半角カンマと半角アンダ)	
検索する文字列(N): 1. (1. (1. (1. (1. (1. (1. (1. (1. (1.	
置換後の文字列(P):	置換して)次に(R)
何も入力せずに	すべて置換(A)
□ 大文字と小文字を区別する(C)	**>セル

ļ

置換により,全てのデータが「","」(値をダブルクォーテーションで囲ったカンマ区切り)となる。

🧾 3.csv -	メモ帳					
ファイル(F)	編集(E)	書式(0)	表示(V)	ヘルプ(H)		
"診療録	雪号",)"	カナ氏名	3″,″氏1	<u>名","性別"</u>	,"生年月日	","診断時都道
<i>"</i> 111111″,	<i>"</i> ツキシ	7_20	ウ″,″槊	;地_太郫″	, <i>‴</i> 1 <i>″</i> ,″1955(	)703″,″4″,″宮
11112 ,	カミノ	くキ ハ	ナコ ,	上杉 化日	-, I, I9t	501212 , 4 ,
2 ,	カミノ	(† /)	ΓЦ,	፲፲፻፺	-,   ,  90	001212 , 4 ,

(ウ) 上書き保存をする。([ファイル] → [上書き保存] を選択)

この CSV ファイルを電子届出ファイル(PDF)に添付し、オンラインシステムで届け出る。 オンラインシステムを利用できない施設は、CD-R に保存して届け出る。

## iii オンラインシステムでの届出

### iii-1.オンラインシステムの概要

「がん登録オンラインシステム(以下「オンラインシステム」とする)」とは、国立がん研究センターが開発した、各医療機関のパソコンと全国がん登録のサーバを VPN 回線でつなぎ、全国がん登録の届出をネットワーク上で安全に行うことができる仕組みのことを言います。

この仕組みが出来たことにより,従来の USB メモリ等の外部媒体による届出と比べ,全国 がん登録データベースへのウィルス感染の危険,輸送中の紛失及び破損事故を無くし,安全に 届出ができるようになります。

また, 届出の他に, 千葉県がん登録室からの問合せや遡り調査に関しても, こちらのオンラインシステムを利用します。

施設のセキュリティ環境等の要因によって,やむを得ずオンラインシステムの利用ができない場合は, CD-R での届出をお願いしております。

<VPN(Virtual Private Network)回線とは>

インターネットの拠点間を専用回線のように接続する仕組みで,データの改ざん,不正アクセス,ウィルス感染等を防止することができます。

届出方法など詳しくは、別紙「全国がん登録リンク集」の以下の項目を参照

◇ がん情報サービス(がん登録オンラインシステム)

### iii-2. 届出エラー一覧

#### □ 概要

オンラインシステムマニュアル「4 章付録_全国がん登録への届出 インポートエラー一覧」 に当室で加筆した資料です。

オンラインシステムでの届出時に発生した届出エラーについての修正・対応方法が記載されています。

届出エラーが発生した場合,または当室から問合せを受けた際にご確認ください。

ロ 届出エラーの種類

届出エラーは次の2種類に分類されます。

①形式エラー(21ページ参照)

・電子届出ファイルの確定ボタンが押されていない, CSVファイルが添付されていない 等の届出形式が正しくない場合に発生します。

②項目間エラー(22~24ページ参照)

診断日が死亡日より未来の日付になっている等の届出項目の組み合わせが正しくない場合に発生します。

### 届出エラー一覧

①形式エラー

エラー詳細	修正·対応方法
ウイルスに感染しています。	ウイルス感染していないことを確認し、再度アップロードしてください。 ※検疫エラーとなったファイルは、自動的に削除されます。
アップロード者の所属医療機関名称と、アッ プロードされたファイル内の医療機関名称は 同じである必要があります。	アップロード者の所属医療機関名称と、アップロードされた電子届出票ファイル内の医 療機関名称に相違があります。所属医療機関名称と同一の電子届出ファイルをダウン ロードし、再度アップロードをしてください。
届出票が確定されていません。電子届出 票の確定ボタンを押して保存してください。	電子届出票ファイルを開き、申出書の確定操作(右下の確定ボタンクリック)をしてくだ さい。確定操作を完了した電子届出票ファイルを再度アップロードしてください。
CSVファイルが添付されていません。CSV ファイルを添付し、再度アップロードしてくださ い。	アップロード頂いた電子届出票ファイルの申出書の届出種別に「CSVファイル添付」は チェックされていますが、添付がありません。CSVファイルを添付した電子届出票ファイ ルを再度アップロードしてください。
ファイル先頭行から●行目にダブルクォー テーションで括られていないデータが有りま した。データは数字・空白含めてすべてダブ ルクォーテーション(")で括ってください。	CSVファイルでのデータ提出時には、各項目の値(値空白を含むすべて)をダブル クォーテーションで括る必要があります。 例) "診療録番号","カナ氏名","氏名",・、"死亡日","備考" 131301000100", "ツキ ジテスト", "築地てすと",・、"", "転院" 該当箇所のデータを修正し、電子届出票ファイルに添付して再度アップロードしてくださ い。 【注意事項】CSVファイルをExcelで編集して保存しますと、ダブルクォーテーションが消 えたり重複して付与されたりし、アップロード時にエラーとなります。 CSVファイルの修正が必要な場合、メモ帳等のエディタを使用ください。
ファイル先頭行から●行目の列数が●列で した。提出項目はカンマ(,)区切りで29列にし てください。	CSVファイルのデータは、各項目をカンマ(,)で区切り、1行の項目数が29個である必要 があります。項目区切りがカンマ区切りかどうか、文字型項目の中に余分なカンマ(,)が 含まれていないか確認してください。 該当箇所のデータを修正し、電子届出票ファイルに添付して再度アップロードしてください。
●列目のヘッダが不正です。●●または▲ ▲という文字が含まれている必要が有りま す。	CSV1行目(ヘッダ)の項目には所定の文字列を含む必要があります。 該当箇所のヘッダを修正し、電子届出票ファイルに添付して再度アップロードしてください。
ファイル先頭行から●行目の●列目のデー タが不正です。「〇〇〇」	該当箇所のデータを修正し、電子届出票ファイルに添付して再度アップロードしてください。 ※「○○○」に具体的なエラー内容が表示されます。 例)数字型で入力してください。 数字型項目に数字以外の文字列が含まれています。数字のみとしてください。 例)●文字以内で入力してください。 文字数制限が定められた項目に超過した文字列が入力されています。文字数の確認 と修正をしてください。
ファイル先頭行から●行目●列目の値が空 白です。必須項目のため正しく入力してくだ さい。	必須項目には、値が設定される必要があります。 該当箇所のデータを修正し、電子届出票ファイルに添付して再度アップロードしてください。
「ファイル先頭行から●行目●列目が存在 しない日付です。正しい日付を入力してくだ さい。」 「ファイル先頭行から●行目●列目は日付 形式(YYYYMMDD)で入力してください。」	該当箇所のデータを修正し、電子届出票ファイルに添付して再度アップロードしてください。 ※「○○○」に具体的なエラー内容が表示されます。 例)数字型で入力してください。 数字型項目に数字以外の文字列が含まれています。数字のみとしてください。 例)●文字以内で入力してください。 文字数制限が定められた項目に超過した文字列が入力されています。文字数の確認 と修正をしてください。
当室加筆 データ行がありません(OL_EZ002)	ダブルクォーテーション(")で括られたCSVファイルを、電子届出ファイルへ添付する前 に一度開いてしまうとエラーになります。お使いのがん登録システム等からCSVファイ ルを出力し直し、電子届出ファイルへ添付して再度アップロードしてください。

#### ②項目間エラー

エラー番号	エラー詳細	確認する項目	修正·対応方法	届出 マニュアル
OL_E3002	氏の部分が全角ハイフン「-」以外 (全角マイナス「-」、全角ダッシュ 「-」、長音「-」)になっています。	漢字氏	全角マイナス「ー」、全角ダッシュ「一」、長音「ー」いずれか1文 字が入力されています。氏が不明の場合、全角-(ハイフン)の 一字のみ入力します。	P27
OL_E3003	名の部分が全角ハイフン「-」以外 (全角マイナス「-」、全角ダッシュ 「-」、長音「-」)になっています。	漢字名	全角マイナス「ー」、全角ダッシュ「一」、長音「ー」いずれか1文 字が入力されています。名が不明の場合、全角-(ハイフン)の 一字のみ入力します。	P27
OL_E3004	生年月日の値がアップロード日より 未来になっています。	生年月日	生年月日に、届出票のアップロード日現在よりも未来の日付が 入力されています。生年月日の入力が正しくありません。	P29
OL_E3008	診断日が完全不明日付になってい ます。	診断日	診断日に "9999/99/99"、 "9999/mm/99"、 "9999/99/dd"、 "9999/mm/dd"のいずれかが入力されてい ます。診断年9999(不明)の届出はできません。 少なくとも診 断年を推測して入力してください。	P40
OL_E3011	死亡日が完全不明日付になってい ます。	死亡日	死亡日に"9999/99/99"、"9999/mm/99"、 "9999/99/dd"、"9999/mm/dd"のいずれかが入力されてい ます。死亡年9999(不明)の届出はできません。死亡年月日 が不確かな場合は入力不要です。	P52
OL_E3012	死亡日が非完全不明日付になって います。	死亡日	死亡日に ["] yyyy/mm/99"、"yyyy/99/dd"、 "yyyy/mm/88"、"yyyy/88/dd"、"yyyy/99/99"、 "yyyy/88/88"のいずれかが入力されています。死亡年月日 が不確かな場合は入力不要です。	P52
OL_E4001	生年月日の値が死亡日より未来に なっています。	生年月日、死亡 日	生年月日に死亡日より未来の日付が入力されています。生年 月日、死亡日のどちらか又は両方の入力が正しくありません。	P29 P52
OL_E4004	原発部位・局在コードと側性のパ ターンの組み合わせが不正です。	側性、原発部 位・局在コード	個性"3"(両側)は原発部位・局在コードが"C569"(卵巣)、 "C649"(腎臓)、"C69_"(眼)の場合のみ適用できます。側性、 原発部位のどちらか又は両方の入力が正しくありません。側性 "3"(両側)の適用部位以外の原発部位の両側に届出対象の がんが独立して認められる場合は右・左それぞれのがんについ て届出を作成してください。原発の側性が不明な場合は、側性 "9"(不明)を入力してください。	P31 P32~P33
OL_E4005	原発部位・局在コードと進展度・治 療前のパターンの組み合わせが不 正です。	原発部位・局在 コード、進展度・ 治療前	進展度・治療前"777"(該当せず)は、原発部位・局在コード "C420"(血液)または"C421"(骨髄)の場合のみ適用できま す。原発部位、進展度・治療前のどちらか又は両方の入力が 正しくありません。	P32~P33 P42 (進展度の 詳細は P21~ P23)
OL_E4006	原発部位・局在コードと進展度・術 後病理学的のパターンの組み合わ せが不正です。	原発部位・局在 コード、進展度・ 術後病理学的	進展度・術後病理学的"777"(該当せず)は、原発部位・局在 コード"C420"(血液)または"C421"(骨髄)の場合のみ適用で きます。原発部位、進展度・術後病理学的のどちらか又は両 方の入力が正しくありません。	P32~P33 P43 (進展度の 詳細は P21~ P23)
OL_E4009	診断根拠と病理診断・形態コードの パターンの組み合わせが不正です。	診断根拠、病理 診断・形態コード	診断根拠(全経過)"4"(部位特異的腫瘍マーカー)は、病理 診断・形態コードの先頭4文字が"8170"(肝細胞癌)、 "9100"(絨毛癌)、"9500"(神経芽腫)、"9732"(多発性骨髄 腫)、"9761"(ワルデンストレームマクログロブリン血症)の場合の み適用できます。上記以外の病理診断・形態コードで、診断根 拠"4"の場合は、診断根拠"5"(臨床検査)を入力してください。	P34~P36 P39
OL_E4010	性状コードと進展度・術後病理学的 のパターンの組み合わせが不正で す。	病理診断・形態 コード、進展度・ 術後病理学的	病理診断・形態コードの5文字目(性状コード)が"3"(浸潤癌) の場合は、進展度・術後病理学的"400"(上皮内)ではありま せん。性状コード、進展度・術後病理学的のどちらか又は両方 の入力が正しくありません。	P34~P36 P43 (進展度の 詳細は P21~ P23)

エラー番号	エラー詳細	確認する項目	修正·対応方法	届出 マニュアル
OL_E4012	観血的(外科的・鏡視下・内視鏡 的)治療の範囲、性状コードと進展 度・治療前のパターンの組み合わせ が不正です。	治療の範囲、病 理診断・形態 コード、進展度・ 治療前	治療の範囲が"6"(観血的治療なし)かつ病理診断・形態コード の5文字目(性状コード)が"2"(上皮内癌)の場合、進展度・治 療前が"400"(上皮内)又は"499"(不明)のみ適用できます。 治療の範囲、性状コード、進展度・治療前のいずれか又は複 数の入力が正しくありません。	P34~P36 P42 (進展度の 詳細は P21~ P23) P47
OL_E4013	観血的(外科的・鏡視下・内視鏡 的)治療の範囲、性状コードと進展 度・治療前のパターンの組み合わせ が不正です。	治療の範囲、病 理診断・形態 コード、進展度・ 治療前	治療の範囲が"6"(観血的治療なし)かつ病理診断・形態コード の5文字目(性状コード)が"3"(浸潤癌)の場合、進展度・治療 前"400"(上皮内)は適用できません。治療の範囲、性状コー ド、進展度・治療前のいずれか又は複数の入力が正しくありま せん。	P34~P36 P42 (進展度の 詳細は P21~ P23) P47
OL_E4014	治療施設と進展度・術後病理学的 のパターンの組み合わせが不正で す。	治療施設、進展 度・術後病理学 的	治療施設が"1"(自施設で初回治療をせず、他施設に紹介ま たはその後の経過不明)または"4"(他施設で初回治療を終了 後に、自施設に受診)の場合、進展度・術後病理学的は "660"(手術なし又は術前治療後)または"777"(白血病又は 多発性骨髄腫)です。治療施設、進展度・術後病理学的のど ちらか又は両方の入力が正しくありません。	P38 P43 (進展度の 詳細は P21~ P23)
OL_E4015	治療施設と外科的治療の有無、鏡 視下治療の有無、内視鏡的治療の 有無、放射線療法の有無、化学療 法の有無、内分泌療法の有無、そ の他治療の有無のパターンの組み 合わせが不正です。	治療施設、〇〇 治療の有無	治療施設"1"(自施設で初回治療をせず、他施設に紹介また はその後の経過不明)または"4"(他施設で初回治療を終了後 に、自施設に受診)または"8"(その他)の場合、外科的治療有 無、鏡視下治療の有無、内視鏡的治療の有無、放射線療法 の有無、化学療法の有無、内分泌療法の有無、その他治療の 有無はすべて"2"(自施設で施行なし)です。治療施設、〇〇 治療の有無のどちらか又は両方の入力が正しくありません。	P38 P44~P46 P48~P51 (初回治療 の詳細は P20)
OL_E4016	生年月日の値が診断日より未来に なっています。	生年月日、診断 日	生年月日に診断日より未来の日付が入力されています。生年 月日、診断日のどちらか又は両方の入力が正しくありません。	P29 P40
OL_E4017	診断日の値がアップロード日より未 来になっています。	診断日	診断日に、届出票のアップロード日現在よりも未来の日付が入 力されています。診断日の入力が正しくありません。	P40
OL_E4018	診断日の値が死亡日より未来に なっています。	診断日、死亡日	死亡日に診断日より未来の日付が入力されています。死亡 日、診断日のどちらか又は両方の入力が正しくありません。	P40 P52
OL_E4019	発見経緯が4(剖検発見)の場合 は、死亡日は必須項目です。	発見経緯、死亡 日	発見経緯が"4"(剖検発見)かつ死亡日が空白です。発見経 緯"4"は、届出対象のがんが死亡後に行われた剖検で発見さ れた場合に適用します。発見経緯又は死亡日のどちらか又は 両方の入力が正しくありません。	P41 P52
OL_E4020	発見経緯と観血的(外科的・鏡視 下・内視鏡的)治療の範囲と進展 度・術後病理学的のパターンの組 み合わせが不正です。	発見経緯、治療 の範囲、進展 度・術後病理学 的	発見経緯が"4"(剖検発見)以外かつ治療の範囲が"6"(観血 的治療なし)の場合、進展度・術後病理学的は"660"(手術な し・術前治療後)又は"777"(該当せず)が適用されます。発見 経緯、治療の範囲、進展度・術後病理学的のいずれか又は複 数の入力が正しくありません。	P41 P43 (進展度の 詳細は P21~ P23) P47
OL_E4021	外科的治療の有無、鏡視下治療の 有無、内視鏡的治療のパターンの 組み合わせが不正です。	外科的治療有 無、鏡視下治療 の有無、内視鏡 的治療の有無、 治療の範囲	・外科的治療有無、鏡視下治療の有無、内視鏡的治療の有 無のいずれかが"1"(自施設で施行)の場合、治療の範囲 "6"(観血的治療なし)は適用できません。 ・外科的治療有無、鏡視下治療の有無、内視鏡的治療の有 無がすべて"2"(自施設で施行なし)の場合、治療の範囲 "6"(観血的治療なし)のみ適用できます。 ・外科的治療有無、鏡視下治療の有無、内視鏡的治療の有 無がすべて"9(施行の有無不明)の場合、治療の範囲"9"(不 明)のみ適用できます。 ・外科的治療有無、鏡視下治療の有無、内視鏡的治療の有 無がすべて"1"(自施設で施行)以外の場合、治療の範囲 "1"(腫瘍遺残なし)、"4"(腫瘍遺残あり)は適用できません。 外科的治療有無、鏡視下治療の有無、内視鏡的治療の有 無、治療の範囲のいずれか又は複数の入力が正しくありません。	P44~P51

エラー番号	エラー詳細	確認する項目	修正·対応方法	届出 マニュアル
OL_E4022	死亡日の値がアップロード日より未 来になっています。	死亡日	死亡日に、届出票のアップロード日現在よりも未来の日付が入 力されています。死亡日の入力が正しくありません。	P52
OL_E4024	原発部位・局在コードと診断根拠の パターンの組み合わせが不正です。	原発部位・局在 コード、診断根 拠	原発部位・局在コードが"C809"(原発部位不明)かつ診断根 拠が組織診の場合、診断根拠(全経過)は"2"(転移巣の組織 診)を適用します。原発部位・局在コード、診断根拠のどちらか 又は両方の入力が正しくありません。	P32~P33 P39
OL_E4025	性状コードと進展度・術後病理学的 のパターンの組み合わせが不正で す。	病理診断・形態 コード、進展度・ 術後病理学的	病理診断・形態コードの5文字目(性状コード)が"2"(上皮内 癌)の場合は、進展度・術後病理学的"410"(限局)~ "440"(遠隔転移)は適用できません。性状コード、進展度・術 後病理学的のどちらか又は両方の入力が正しくありません。	P34~P36 P43 (進展度の 詳細は P21~ P23)
OL_E4028	生年月日と診断日の差が120年以 上になっています。	生年月日、診断 日	診断時年齢が120歳を越えています。診断日、生年月日のど ちらか又は両方の入力が正しくありません。	P29 P40
OL_E4029	診断日と死亡日(死亡日が空白 ("")の場合はシステム日付)の差が 120年以上になっています。	死亡日、診断日	死亡時年齢又は届出時年齢が120歳を超えています。死亡 日、診断日のどちらか又は両方の入力が正しくありません。	P40 P52
OL_E4030	生年月日と死亡日の差が120年以 上になっています。	生年月日、死亡 日	死亡時年齢が120歳を越えています。生年月日、死亡日のど ちらか又は両方の入力が正しくありません。	P29 P52

## iv 千葉県がん登録室からの問い合わせ

## iv-1. 問い合わせ方法

#### □ 概要

- ・当室で届出受理後に行う届出内容の審査にて,登録内容についての問い合わせ(修正報 告を含む)をすることがあります。
- ・当室からの照会方法は電話照会または文書照会となります。個人情報の安全管理対策の観点から、電子メール、FAX、普通郵便での照会、回答は行っておりません。
- 電話照会…個人情報の問い合わせの際には、各施設から事前に申請された数字4桁の 暗証番号2つを聞き取りいたします。
- 文書照会…郵送で行います。郵送の際は、レターパックプラスや簡易書留など、郵便追跡 サービス付きの郵送方法で送付します。

#### iv-2. 届出情報のチェック項目一覧

□ 概要

20ページのiii-2.「届出エラー一覧」に記載のない内容で,当室から問合せや修正報告を 行う頻度が高いものを記載した資料です。

ロ 使い方

当室から問合せを受けた際にご確認ください。

#### 届出情報のチェック項目一覧

No	届出項目	チェック項目	対処方法	届出 マニュアル
1	<ul><li>⑧側性</li><li>⑨原発部位・局在コード</li></ul>	・側性のある臓器で「7」を選択。 ・側性のない臓器で「1」「2」「3」「9」を選択。	側性または原発部位を確認し修正する。 9ページの i −3.「臓器の側性コード」を 参照。	P31 P32~33
2	<ul> <li>⑨原発部位・局在コード</li> <li>⑩病理診断・形態コード (前から4桁)</li> <li>①診断施設</li> <li>③診断根拠</li> </ul>	<ul> <li>         ・診断根拠が顕微鏡的(病理学的)診断 以外の場合で,病理診断・形態コードが 届出マニュアル36ページの一覧表に 掲載のないものを選択。     </li> <li> <li> </li> <li> </li> <li> <li> <li> <li> </li> <li> <li> </li> <li> <li> </li> <li> <li> <li> <li> <li> <li> <li> <li> </li> <li> </li> <li> <li> <li> <li> <li> <li> </li> <li> <li> <li> <li> <li> </li> <li> <li> </li> <li> <li> <li> <li> </li> <li> <li> <li> </li> <li> <li> </li> <li> <li> <li> <li> </li> <li> <li> <li> <li> </li>     &lt;</li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></ul>	<ol> <li>1.診断施設が「1.自施設診断」の場合 診断根拠または病理診断・形態コードを 修正する。</li> <li>例:CT検査の結果で右肺癌 小細胞癌の 診断。</li> <li>→診断根拠:5 病理診断:悪性腫瘍 80003を選択</li> <li>2.診断施設が「2.他施設診断」の場合 診断根拠に間違いがなければ、病理診断・形態コードを修正する。</li> <li>例:胃癌,管状腺癌とはあるが、何の検査 で組織診断がついたか情報がない。</li> <li>→病理診断:悪性腫瘍 80003を選択</li> </ol>	P32~33 P34~36 P37 P39
3	<ol> <li>診断施設</li> <li>治療施設</li> <li>初回治療の有無</li> <li>139外科的</li> <li>19鏡視下</li> <li>20内視鏡的</li> <li>20内視鏡的</li> <li>20放射線療法</li> <li>20内分泌療法</li> <li>20内分泌療法</li> <li>20天の他</li> </ol>	・診断施設が「2.他施設診断」かつ治療 施設が「3.他施設で初回治療を開始後 に,自施設に受診して初回治療を継続」 かつ初回治療項目が全て「2.自施設で 施行なし」を選択。	経過観察の継続などを治療施設「3.他施 設で初回治療を開始後に」としていない か確認し,経過観察の継続の場合は治療 施設「4.他施設で初回治療を終了後に, 自施設に受診」に修正する。 (白血病,多発性骨髄腫等の場合を除く)	P37 P38 P44~46 P48~51 (初回治療 の詳細は P20)
4	⑫治療施設	・死体解剖で初めて診断された場合以外 で,治療施設「8.その他」を選択。	治療施設の「1」~「4」に当てはまらないか を確認する。	P38
5	③診断根拠	・診断根拠「6.臨床診断」を選択。	診断根拠の「1」~「5」に当てはまる検査 を実施していないか確認する。	P39
6	<ul> <li>⑨原発部位・局在コード</li> <li>⑥進展度・治療前</li> <li>⑦進展度・術後病理学</li> <li>竹進風度・術後病理学</li> <li>・観血的治療の有無</li> <li>(⑩外科的 ⑬鏡視下)</li> <li>20内視鏡的</li> </ul>	<ol> <li>原発部位・局在コードが「C809(原発 部位不明)」で、進展度・治療前が 「499」以外を選択。</li> <li>「C809(原発部位不明)」で、観血的 治療のいずれかを施行した場合に、 進展度・術後病理学的が、「499」以外 を選択。</li> </ol>	<ol> <li>原発部位に誤りがない場合は、進展度 ・治療前を「499.不明」に修正する。</li> <li>原発部位、観血的治療(外科的、鏡視 下,内視鏡的治療)の有無に誤りが ない場合は、進展度・術後病理学的は、 「499.不明」に修正する。</li> </ol>	P32~33 P42~43 P44~46

## V 問い合わせ先

内容	問い合わせ先
事業内容について 情報の利用について	千葉県健康福祉部健康づくり支援課がん対策班 〒260-8667 千葉市中央区市場町1番1号 電話:043-223-2686・2402 <u>E-mail:cantaisaku@mz.pref.chiba.lg.jp</u>
全国がん登録届出票の提 出 届出票作成方法について 届出の取り消し、修正につ いて	千葉県がんセンター研究所がん予防センター内 千葉県がん登録室 〒260-8717 千葉市中央区仁戸名町 666-2 電話:043-264-5431 (内線 5403)
オンラインシステムに関す ること	国立がん研究センター 電話:03-4216-3943 受付時間:平日9時から17時 別紙「全国がん登録リンク集」の以下の項目を参照 ◇がん情報サービス (がん登録オンラインシステム専用問い合わせフォーム)

## ※個人情報はメール・FAX・普通郵便で送らないでください。